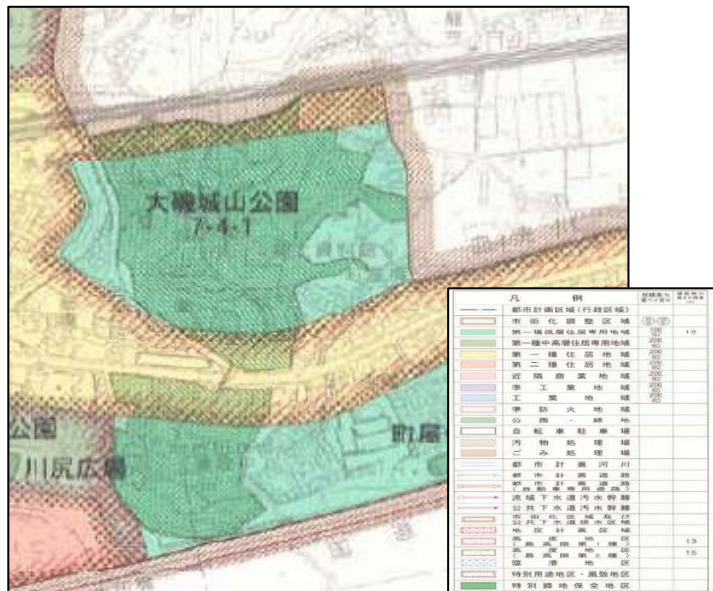


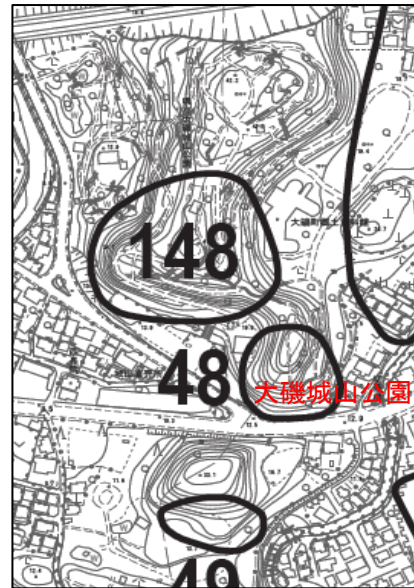
県立都市公園基礎データ

公園名	大磯城山公園
公園の特徴	本公園は、相模湾に近い高麗山から連なる、豊かな自然の風致と眺望に恵まれた風光明媚の地にあります。北側の「旧三井別邸地区」の圏内は、常緑樹を中心とした樹林と多様な林床植物が繁茂し、多くの野鳥や昆虫類が生息しています。また、縄文時代から人々が居住した場所でもあり、古墳時代の遺跡、鎌倉～室町時代の鎌倉古道跡、明治時代の別荘地跡が残され、大磯町郷土資料館が設置されています。また、国道1号をはさんで南側に位置する吉田茂元首相邸跡地の「旧吉田茂邸地区」には日本庭園や七賢堂、栓皮茸の兜門等が残り、焼失した旧吉田茂邸が再建されています。
アクセス	JR東海道線大磯駅から神奈川中央交通バス「二宮駅北口行き」などにて「城山公園前」下車徒歩約3分 国道1号西湘バイパス「大磯西IC」より3分・小田原厚木道路「大磯IC」より7分
駐車場台数	大型2台、普通車79台、身障者用1台(第1駐車場:普通車36台、第2駐車場:普通車19台、第3駐車場:身障者用1台、第4駐車場:大型2台、普通車24台)(第1及び第4は有料、第2及び第3は無料)
主要施設	旧三井別邸地区:南門、ひかりの広場、展望台、北蔵ギャラリー、もみじの広場、横穴古墳群、大磯町郷土資料館、東蔵 旧吉田茂邸地区:兜門、バラ園、日本庭園、七賢堂、菜園広場、吉田茂像、旧吉田茂邸
既設収益施設	旧三井別邸地区:茶室「城山庵」、旧吉田茂邸地区:旧吉田茂邸(博物館)
建ぺい率	2.75%(都市公園法施行令第6条第2項に基づく特例措置)
H29年度来園者数	431,998人
管理手法	指定管理者制度
用途地域等	第一種低層住居専用地域、第一種住居地域
主な法規制等	埋蔵文化財包蔵地、鳥獣保護区

都市計画図(出典:大磯町ホームページ)



埋蔵文化財包蔵地(出典:神奈川県遺跡分布地図)



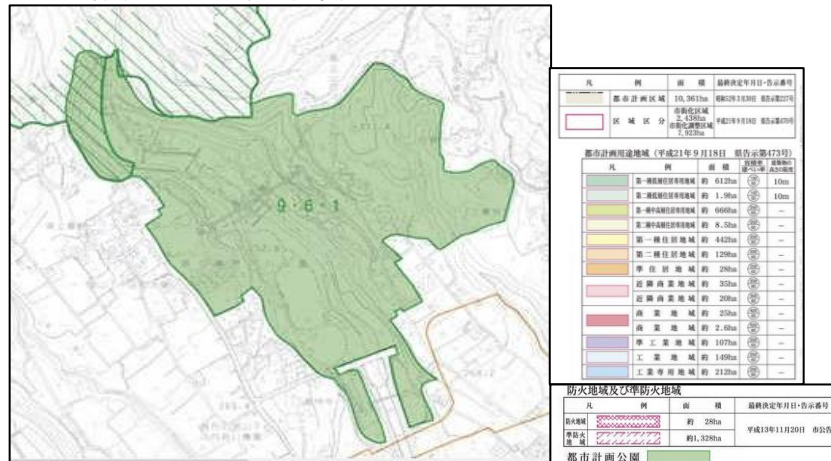
鳥獣保護区等位置図(出典:神奈川県ホームページ)



県立都市公園基礎データ

公園名	秦野戸川公園
公園の特徴	本公園は、丹沢山塊の裾野から秦野盆地へと広がる扇状地上にあり、水無川とその支流の矢坪沢が敷地内を流れています。周辺は農村地帯で、公園内にも畑、果樹園、牧場の跡地が散在します。また、登山基地として四季を通じて登山者でにぎわう地点であり、山岳救助訓練や宿泊研修のための「山岳スポーツセンター」、丹沢の自然を紹介する「秦野ビジターセンター」が設置されています。
アクセス	小田急線「渋沢駅」から神奈川中央交通「大倉行」にてバス約15分 終点「大倉」下車 国道246号線堀川入口または柳町から車約10分 東名高速道路「秦野中井IC」から車約30分
駐車台数	中型10台、普通車302台(大倉駐車場:中型車10台普通車150台、水無川駐車場:普通車75台、諏訪丸駐車場:普通車77台)(有料)
主要施設	風の吊り橋、農体験場、パークセンター、秦野ビジターセンター 小さな庭の見本園、川遊び場、自然観察の森、山里庭園、子どもの広場、戸川広場
既設収益施設	バーベキュー場、茶室「おおすみ山居」、多目的グラウンドA・B(お野立所)、少年野球場、山岳スポーツセンター、レストハウス
建ぺい率	0.81%
H29年度来園者数	540,680人
管理手法	指定管理者制度
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	国定公園(第三種特別地域)、砂防指定地、鳥獣保護区

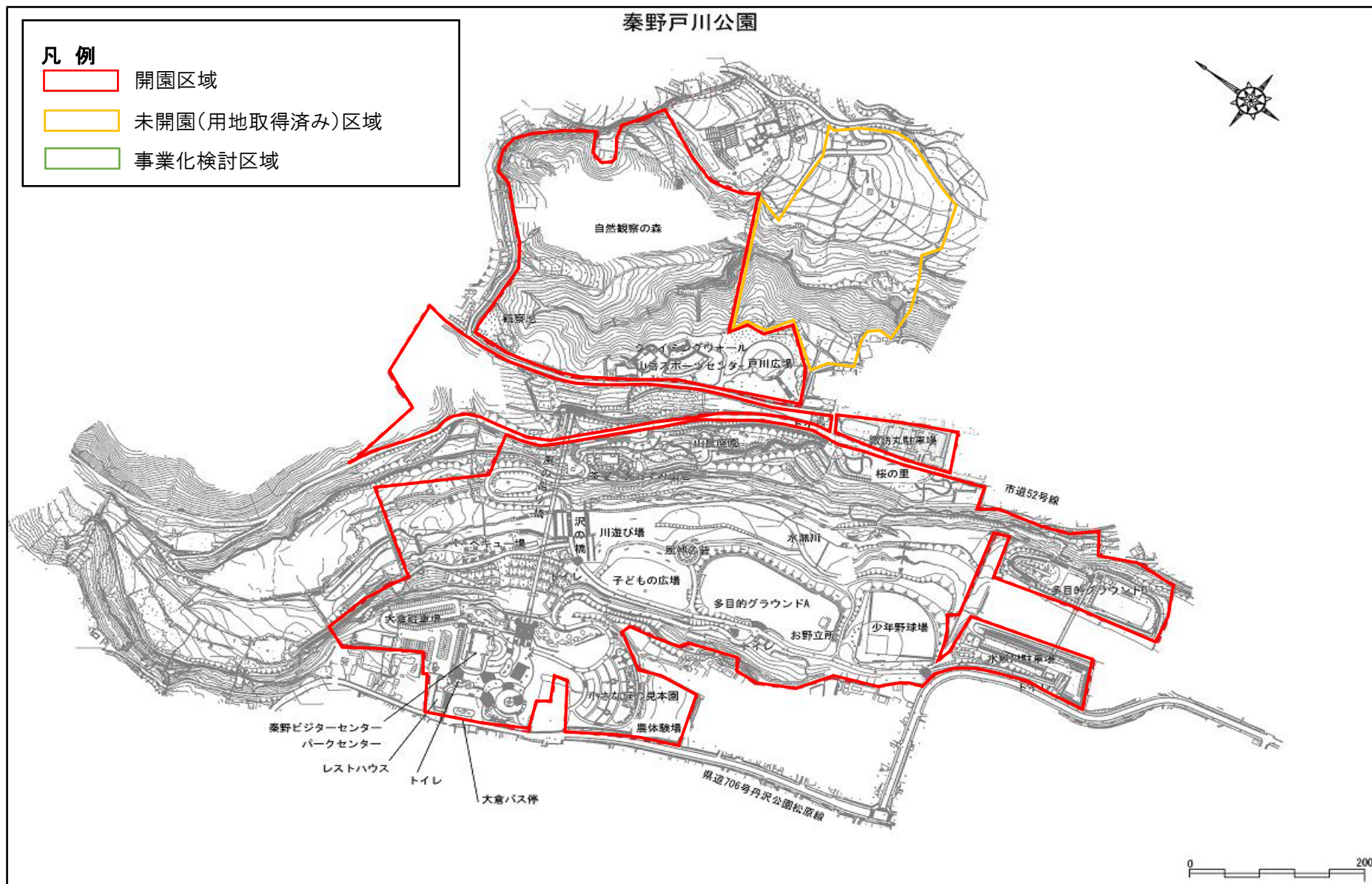
都市計画図(出典:秦野市ホームページ)



鳥獣保護区等位置図(出典:神奈川県ホームページ)



秦野戸川公園

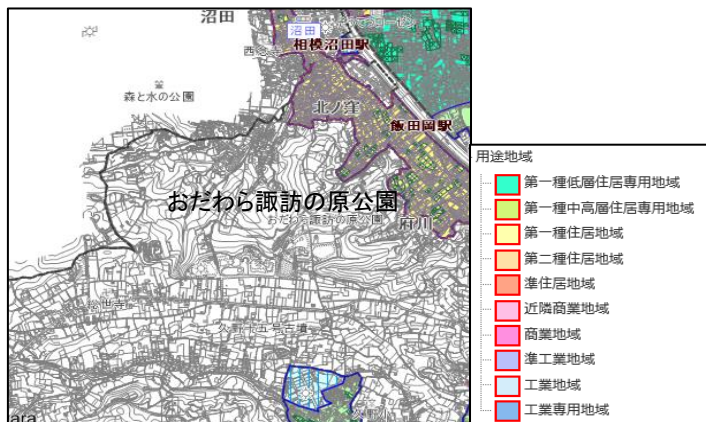


県立都市公園基礎データ

公園名	おだわら諏訪の原公園
公園の特徴	本公園は、小田原市の西部丘陵地の一画に位置しており、この一帯は狩川、酒匂川が貫流する平坦部に隣接し、手のひら状に谷戸が入り込んだ変化ある地形を有しています。植生としては竹林、スギ、ヒノキの植林地、二次林、果樹園が入り組んでおり、西湘地域固有の景観をなしています。また、これらは市街地に連担しており、里山に多い身近な種から比較的豊富な自然樹林に生息する種まで多岐にわたる鳥類などさまざまな動植物が見られます。 現在供用区域は、平坦地を含む丘陵地で、周辺には農地や果樹林が残り里山の環境を有しています。供用区域に隣接する諏訪神社周辺や東側の急峻な谷戸は樹林に被われており、また南側について果樹林が多く残っています。なお、本公園には、隣接して小田原フラワーガーデンがあり、小田原市が運営管理を行っています。
アクセス	伊豆箱根鉄道大雄山線「飯田岡駅」からパークセンターまで徒歩約20分(約1.6キロメートルの上り坂)
	小田原駅東口 伊豆箱根バス「県立諏訪の原公園」行き終点を下車、所要時間30分程度
	小田原厚木道路「小田原東IC」より約15分
	小田原厚木道路「荻窪IC」より約20分 東名高速道路「大井松田IC」より約25分
駐車場台数	普通車:256台、大型車:8台(無料)
主要施設	パークセンター、大型遊具、展望広場、ローラー滑り台、多目的広場、陽だまりの丘
既設収益施設	なし
活用可能な既存施設	なし
建ぺい率	0.50%
H29年度来園者数	153,963人
管理手法	指定管理者制度
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	埋蔵文化財包蔵地

※活用可能な既存施設とは、「Park-PFI」事業において、撤去・新設または改修等により活用していただきたい既存の施設等

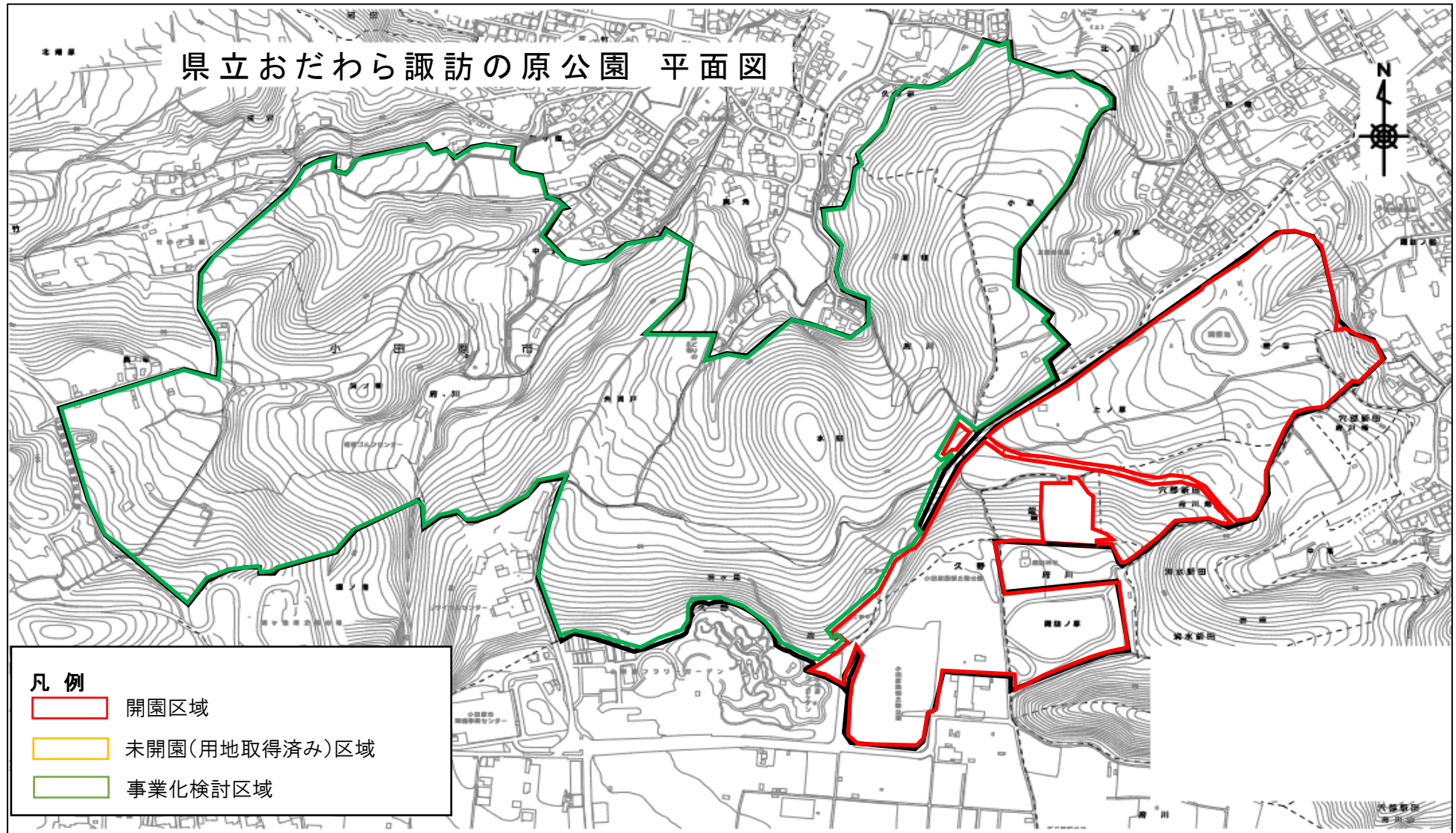
都市計画図(出典:小田原市ホームページ)



埋蔵文化財包蔵地(出典:神奈川県遺跡分布地図)



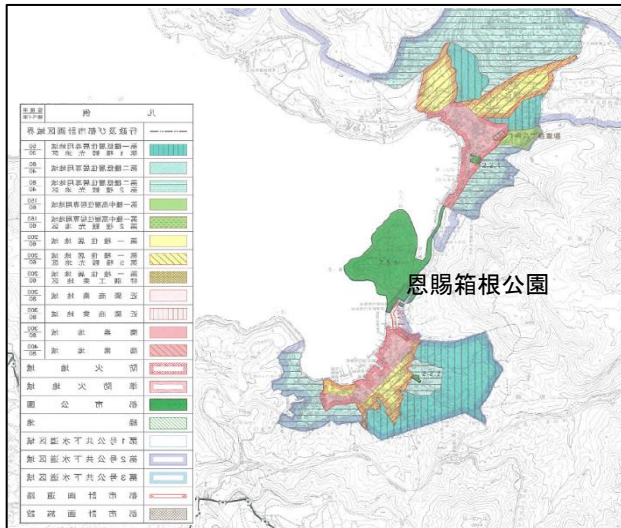
おだわら諏訪の原公園



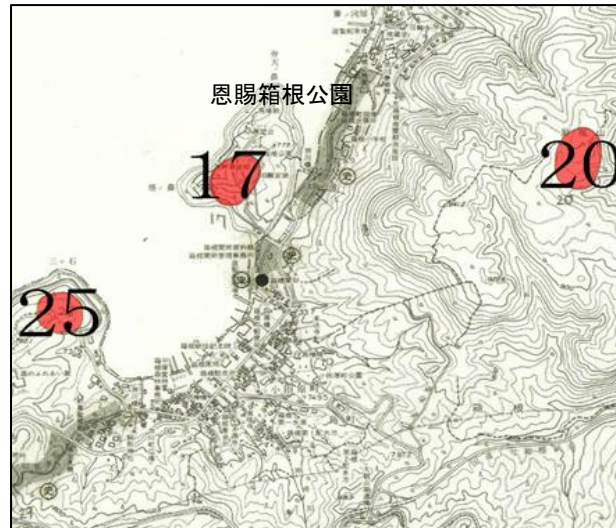
県立都市公園基礎データ

公園名	恩賜箱根公園
公園の特徴	本公園は、箱根の観光拠点である箱根町箱根、元箱根の中でも芦ノ湖に突出した半島の形を成した部分に位置し、明治時代に箱根離宮として造営された経緯から、仕立てられた植木やスギ、マツなどの老木が由緒ある庭園ならではの雰囲気を出しています。 また芦ノ湖に面する部分には箱根の自然林が残り、周辺も自然環境に恵まれ、園内には様々な草花や夏鳥を始めとする野鳥や野生動物が見られます。富士山などの眺望も良く、観光客が多く立ち寄ります。
アクセス	JR・小田急線「小田原駅」から「箱根町港行き」または「箱根関所跡行き」バスで約55分「恩賜公園前」下車 小田急線「箱根湯本駅」から「箱根町港行き」または「箱根関所跡行き」バスで約40分「恩賜公園前」下車 小田原厚木道路「小田原西IC」から約40分または「東名御殿場IC」から約50分
駐車台数	大型車9台、普通車62台(身障者専用区画3台・軽自動車1台含む)、二輪車10台(有料)
主要施設	湖畔展望館、中央広場、中央園路、二百階段、弁天の鼻展望台、塔の鼻広場、藤棚広場、芦川橋
既設収益施設	喫茶コーナー(湖畔展望館内)、箱根関所資料館、レンタサイクル
建ぺい率	0.44%
H29年度来園者数	389,618人
管理手法	指定管理者制度
用途地域等	用途地域なし(非線引き都市計画区域)
主な法規制等	埋蔵文化財包蔵地、鳥獣保護区

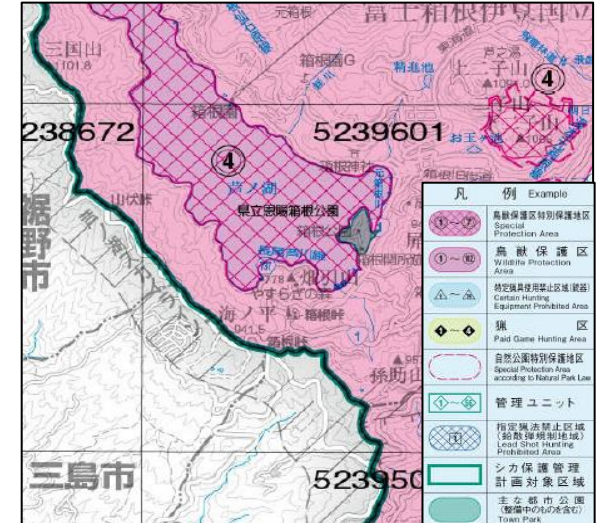
都市計画図(出典:箱根町)



埋蔵文化財包蔵地(出典:箱根町ホームページ)



鳥獣保護区等位置図(出典:神奈川県ホームページ)



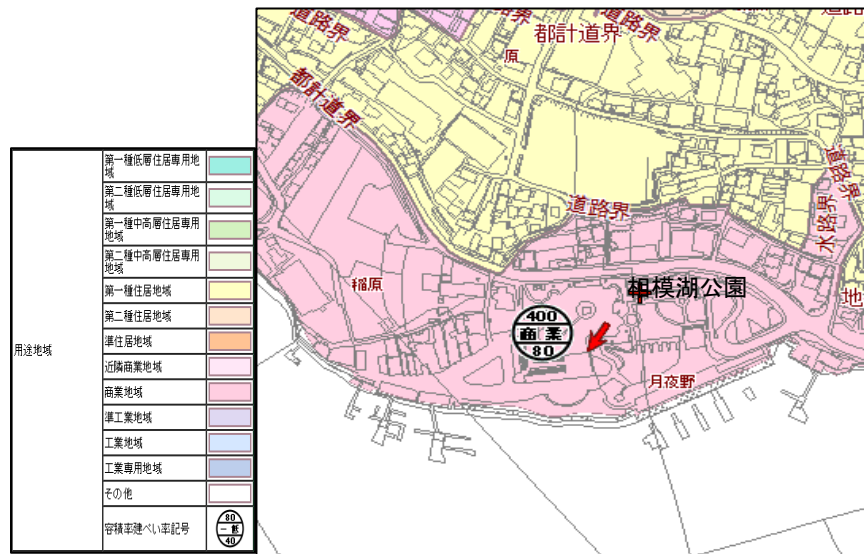
恩賜箱根公園



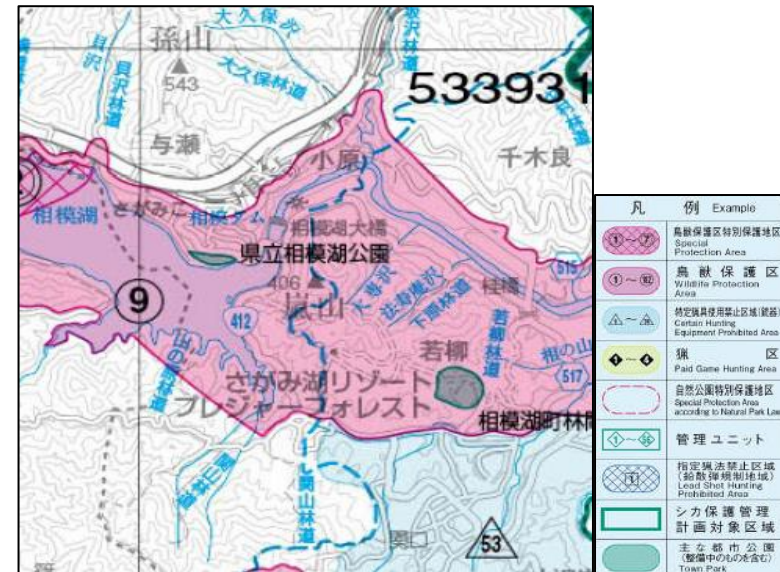
県立都市公園基礎データ

公園名	相模湖公園
公園の特徴	本公園は、昭和22年に完成した相模ダムの工事中宿舎跡地を昭和24年に都市計画決定し、昭和26年に供用開始した地区公園です。その後、昭和63年から平成6年に地下駐車場等の再整備を行い、現在の形になっています。県立都市公園としては小規模公園ですが、相模ダムの完成に伴い誕生した相模湖を望む一等地に位置し、昭和39年に開催された東京オリンピックのカヌー競技会場となって以来、カヌーボート競技のメッカとなりました。地域住民の身近な余暇利用施設として親しまれているとともに、県北地域の代表的な観光スポットとして大きな役割を果たしています。 立地条件としては、周囲を広大な山地と湖に囲まれながらもJR中央本線の相模湖駅、中央自動車道の相模湖IC、国道20号に近接するなどアクセスがよく、利用としてはドライブ途中の休憩や相模湖の観光などがメインとなっています。春には「相模湖やまなみ祭」夏には「相模湖湖上祭(花火大会)」など相模湖を代表するイベントのメイン会場としても使用されています。
アクセス	JR中央本線「相模湖駅」から徒歩10分 中央高速道「相模湖東IC」から約3分(2キロ)(下り線出口専用)または相模湖ICから約6分(4キロ)
駐車場台数	大型5台、普通138台、二輪7台(一部期間有料)
主要施設	水辺の広場、芝生の広場、ガラスのカスケード、艇の広場、発電機モニュメント、漕艇場倉庫
既設収益施設	売店
建ぺい率	1.29%
H29年度来園者数	173,412人
管理手法	指定管理者制度
用途地域等	商業地域(非線引き都市計画区域)
主な法規制等	鳥獣保護区

都市計画図(出典:相模原市ホームページ)



鳥獣保護区等位置図(出典:神奈川県ホームページ)



相模湖公園




凡例

- 開園区域
- 未開園(用地取得済み)区域
- 事業化検討区域



津久井湖城山公園

凡例

-  開園区域
-  未開園(用地取得済み)区域
-  事業化検討区域

